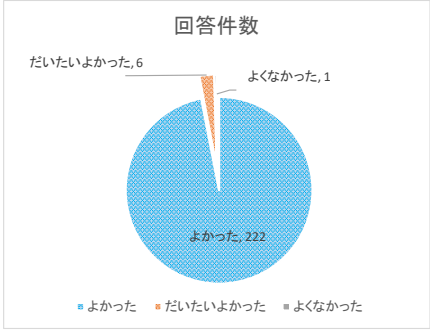


2024年度「環境アドバイザー派遣」アンケート集計

1. 講師について

項番	回答項目	回答件数
①	よかった	222
②	だいたいよかった	6
③	よくなかった	1
	計	229



1-1. コメント

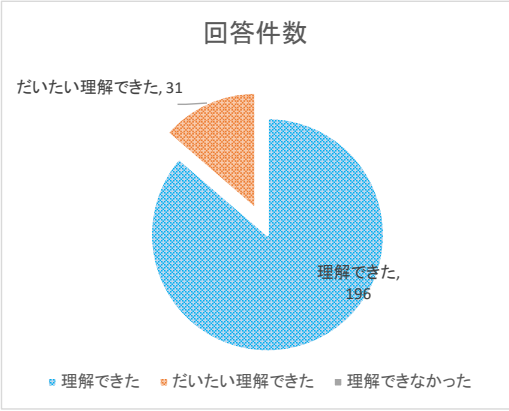
4月9日	楽しいです。
4月18日	フランクな態度で参加者に親しみやすさがありました。
4月21日	分かりやすく解説していただきました。
4月27日	参加者の体調や安全面を考慮しながら楽しいトレッキングガイドをしていただいた。
5月2日	何でも話を聞いてくれる
5月11日	その状況に合わせ、植生や説明をしていただいた。
5月12日	お子さんたちに寄り添った自然な対応、分かりやすい説明。
5月18日	解説が分かりやすく丁寧である。手作りミニハンドブックの作成いただき分かりやすいと好評である。
5月26日	参加者に分かりやすい解説をしていただいた。
5月29日	講義の内容が分かりやすかった。
5月30日	参加者全員へ気配りいただきました。
6月3日	様々なお話をしてくれて子どもたちが飽きなかった
6月6日	知識が豊富な上に子どもたちにとってとても親しみやすく接して下さった。
6月8日	参加者に応じたベース配分と自然にかかわる話
6月8日	丁寧に説明していただいた。
6月9日	参加者への解説が分かりやすかった。
6月11日	ご自宅の写真等を用いて分かりやすく説明いただいたので良かったと思います
6月11日	参加した児童が安心感を持てるような雰囲気で接して下さった。
6月11日	子ども達に寄り添って丁寧に教えていただいた。
6月9日	自然について詳しく教えてもらった。少し人数が多く聞こえないところがあった。
6月10日	雲の切れ間から月が出てきたときの感動的な話と天体望遠鏡の使い方の技術指導がマッチングしていて分かりやすく、受講者がうまく望遠鏡でとらえることができた。
6月11日	安全対策、参加者の力量に応じたベース配分、自然の話など。
6月11日	子供から高齢者までの参加があったが、誰にでも理解できるような話し方であり分かりやすかった。
6月11日	説明が丁寧に分かりやすかった。
6月14日	講義の内容が分かりやすかった。
6月14日	子ども達に寄り添って丁寧に教えていただいた。
6月14日	いつも元気に軽快なトークで指導していただいています。
6月16日	分かりやすく興味深い内容でした。
6月19日	分かりやすく丁寧に実践を交えて教えてもらいました。
6月21日	どんな点ですか 各児童に目を配っていた点、分かりやすく説明していた点。
8月4日	公害と香害を比較して原因究明したこと
6月28日	ホタル・水・田んぼ・堰・天候変動…幅広い知識で大人にも子どもにも興味深いお話しでした。ホタルの餌のカワニナを事前に採取し、子ども達に間近で触れる機会をつくっていただきました
8月25日	水生生物調査の経験が豊富で説明が適格であった。
7月17日	子どもたちの実態に配慮していただいた
6月21日	御所野遺跡から見える星々のほか、周囲の自然環境についてわかりやすく解説していただいた
7月30日	事前に観察場所に足を運んでいただき、打合せすることができた
6月15日	あらかじめ生地をカットして用意していただきかった
7月3日	子供たちにわかりやすい言葉でお話して下さった
9月10日	電話にて打ち合わせを行い、講義内容についての要望を受け入れていただいた。
6月15日	透視度計や科学的水質検査用の物品など、講師に物品協力もしていただきました
7月3日	現地の下見にも来てくださり、子どもたちになる話をして下さった
7月17日	子どもたちにわかりやすい言葉で、丁寧に指導して下さった。
7月6日	生徒の成果を見逃さずに褒めていただき、かつ成体を詳細に説明していただけたこと
7月16日	わかりやすく楽しく教えて下さいました
6月29日	ホタルの現状をよく理解し、ホタルの保護活動にも取り組まれているところ
8月26日	児童にわかりやすい言葉を使って教えて下さったところ
7月6日	子どもたちの集中が途切れても次の内容の時に戻りやすいよう、五つの内容で構成して下さり、専門的な
8月1日	とても親切にわかりやすく教えて頂きました。
8月6日	標本・はく製を見たり触ったりしながら、水生生物について丁寧に教えてくれた
7月31日	珍しい水生生物も一人一人に見やすくしてくれた
7月29日	児童が理解しやすい言葉で話していただいた。
7月3日	子どもたちのどんな行動も、「いいね」と肯定してくれる。森林のことも川のこともとても詳しい。
8月8日	安全面で気を配っていた
7月16日	調査の仕方について適切に指導いただいた。下敷きより詳しい資料やアプリなども使い、児童の「知りたい」に答えて下さった。
7月20日	事前に水や生き物を採取して下さり、優しい言葉で説明して下さったこと
2月2日	事前に本校を訪れて講演内容や児童の実態、学校周辺の様子について詳細に確認していかれました。講演当日は多数のスライドを準備して、児童に分かりやすく講演していただきました。
7月6日	わかりやすい言葉
9月7日	見本や教材等時間内に制作できるような工夫がされていて大変良かった
7月5日	水生生物について詳細な説明をしていただけてよかった。
7月17日	子供たちの意欲を引き出していただいた
7月31日	生物の種類を詳しく教えてくれた。地域の環境の課題について詳しく知っている。
8月28日	ユーモアを交えたトークで参加者も耳を傾けていた。
8月21日	水生生物についての説明がとても分かりやすかった。
7月3日	水生生物の見つけ方を、児童に優しく教えて下さったところ。
8月28日	とても丁寧に分かりやすく教えていただいた
7月6日	理科室実施のため、水量のある河川で生き物を採取してきていただきました。
8月29日	当日の説明はもとより、水流の速度しらべなど、細かい調査もしっかり実施していただいた。
7月12日	子どもたちの質問に丁寧に応じていただいた。
9月7日	その状況に合わせ、植生や樹種の説明をしていただいた。
7月19日	昨年度も来ていただいたのでスムーズに進められ、指導も丁寧に対応していただきました。
8月6日	知識が豊富でわかりやすく丁寧に説明していただきました。
7月16日	実際の調査場面における生物の捕獲の仕方や、環境と生物との関連について具体的に指導していただいた。
7月30日	大変具体的に、サンプル等をたくさん見せていただいた。
8月6日	駆除方法をわかりやすく指導いただいた。
8月8日	お二人の講師、どちらも丁寧にわかりやすく説明いただきました。
7月21日	子どもの目線で話してくれた事。大人もわかりやすかった
8月23日	実際に捕獲した幼虫の成長過程を写真などの資料をもとに説明して頂いた
7月28日	子供にわかりやすい説明と楽しいゲームを行った
9月12日	分からない生物について丁寧に教えていただいた。また、事後学習でもPowerPointのスライドを用いて弥栄に棲む生物について深く学ぶことができた。
8月25日	専門知識が豊富で分かりやすく説明していただきました。
8月22日	水生生物調査にあたっての安全面の話や捕獲した水生生物の説明もわかりやすかった
8月3日	わかりやすく話してくれる。興味をいだかせる説明。
7月31日	説明が生徒にとってわかりやすく、親しみを持って対応していただいた。
8月9日	理科室実施のため、水量のある河川で生き物を採取してきていただきました。
8月7日	虫について沢山教えていただくことができた。また、初めて見る虫を標本で見ることができた。
8月25日	丁寧に易しくお話をいただき助かりました。
8月8日	子供たちとの触れ合いを大切にしていました。
8月27日	講義について丁寧に進めていただいたほか、意見交換においてもより交流が深まるよう配慮いただいていた。
8月5日	講師の方が親切で生徒にわかりやすく説明をして下さった。
9月13日	講師さんの都合で時間が変わり、活動時間が減った。
9月27日	御所野遺跡の周辺環境や自然に造詣が深く、丁寧に解説いただいた
8月27日	準備打ち合わせの段階から、丁寧に指導していただいた。
9月2日	採集の仕方やとれそうな場所を積極的に教えていただきました。
9月6日	具体的な資料の提示など子ども達にとって分かりやすく教えていただいた。
9月2日	丁寧にわかりやすかった
10月4日	気さくであり、親切丁寧だった
8月24日	地元出身ということもあり、詳しく教えて頂いた
8月27日	手助けをたくさんしていただいた。
8月10日	知識が豊富で話が幅拾い
12月20日	穏やかで親切丁寧だった。
10月2日	パワーポイントなどの資料をもとに分かりやすく教えて下さった。
10月5日	昨年度も実施いただいており、現場状況や環境を把握し、加えて直前にも現地確認を頂きました。役割分担もされており川田さんが先導して自然の造形を発見、見る触る香るを実演し、他のアドバイザーさんはそれぞれの場所でそれぞれのアドバイスを行っていただきました。
9月6日	教科書には載っていない専門的な話についても解説していただいたから。
9月5日	とても丁寧にわかりやすかったです
9月29日	優しく丁寧に対応していただきました。
10月6日	説明が分かりやすくスライドも見やすかったです
12月9日	とても丁寧にわかりやすい説明を頂きました。
8月27日	手助けをたくさんしていただいた。
9月28日	的確な指導、助言をいただいた
11月6日	子どもにもわかりやすい言葉で説明していただき、分かりやすかった。
11月9日	お人柄とわかりやすいお話
11月2日	こちらでお願いした講演時間は大変短いものでしたが、懇切に対応いただき感謝いたします。
11月3日	遊びを通じ理解を深めることが出来たこと
9月18日	非常に丁寧にわかりやすく、魅力的な研修でした。
10月2日	丁寧な説明でわかりやすかった
10月12日	声、表情ともに明るく爽やかだった
10月7日	わかりやすく説明していただいた
9月26日	児童のつぶやきを拾い、価値づけながら話を展開していく。
10月1日	事前調査をしていただいたこと。児童への接し方や話し方が適切だったこと。
9月19日	熱心に調査活動を行い、生徒に寄り添って教えていただいた点。
11月21日	元氣よく熱血的な講演で、飽きもせず聴講できた。
11月3日	子供たちとの触れ合いを大切にしていました。
12月6日	打ち合わせ、準備、当日の研修会、全てにおいて丁寧に確認しながら進めて頂きました、

12月14日 子供や大人(保護者を含む)参加者にわかりやすく製作手順について説明いただいた。
12月14日 冬に見える星空や月、天体望遠鏡の取り扱い方を参加者に分かりやすく説明していただいた。
11月10日 わかりやすく話してくれる。興味をいだかせる説明。
10月2日 カヤック初心者にも分かりやすい説明を行っていただいた
12月20日 講話も身近な例を出しながらわかりやすく、丁寧な解説いただいた
11月23日 専門的なお話でも面白く分かりやすくお話をいただいた。
11月24日 とても分かりやすかった
1月8日 木片を使ったゲームのなかで、木の主な生息地、特徴及び用途等、専門家ならではの説明を交えていただいた点等
資料がしっかり用意されていて、話も分かりやすかった。前向きな活動に勇気をもらえた。実際に見て
12月1日 ふれる体験もあり、興味を持った
12月22日 優しく一緒に楽しんでくれた所。
12月11日 懇切丁寧、生徒主体の講義
12月26日 知識が豊富で植物の生息地などが聞けたところ
1月11日 出席者アンケートで分かりやすかったとの回答があった
大学の名誉教授ということで、難しい内容の講義になるのではないかと身構えていましたが、分かりや
1月18日 すく、平易な言葉・用語での解説だった。
1月21日 身近な例を交えてのテーマに沿った講演であった
1月20日 とても気さくにお話しいただき、講師と参加者の距離が近くてよかった。
いつも明るく開催中の雰囲気とても良かった。懐かしい皆さんとの話題や、社会情勢など様々な情報
1月30日 交換をしながら進めることができた。
2月5日 各店舗の取組（話）を的確にまとめ、指導をしてくださったこと。
2月15日 声、表情ともに明るく爽やかだった
2月20日 とても丁寧で、分りやすい言葉で説明して下さった点
2月25日 明るく優しく対応して下さいました
3月5日 気心が知れている小赤澤直子先生でしたので、元氣も頂きました。
3月6日 ソフトな語り口で聞きやすかった
3月17日 例えが分かりやすいのと身近な事例がとても良かった。
3月20日 テーマについて理解を深めることが出来ました
3月21日 難しい内容にもかかわらず、丁寧に説明いただき、大変ありがとうございました
3月23日 その状況に合わせ、植生や樹種の説明をしていただいた。

2024年度「環境アドバイザー派遣」アンケート集計

2. 研修内容について

項番	回答項目	回答件数
①	理解できた	196
②	だいたい理解できた	31
③	理解できなかった	
	計	227



2-1. コメント

- 4月9日 笑いながらやっております。
- 4月18日 体験学習がわかりやすくタメになりました。
- 4月21日 春の花々について色々興味を持てた事
- 4月27日 植物や熊など、自然やトレッキングについてのお話を頂き理解できた。
- 5月2日 川周辺に生息する植物や生物について、実際に採取して説明して下さり学ぶことができた。
- 5月11日 素材生産だけでなく、里山の価値や楽しさなど理解できた。
- 5月12日 セミの生態、野生生物や植物の知識、自然とのふれあいの楽しさ
- 5月18日 ツツジの他、春の草花にも足を止め、これからの解説と質問に応える散策会であり参加者一人一人に気遣うもの
- 5月27日 歩き方や他の山の情報も聞くことができた。
- 5月26日 初夏の木々や植物について、理解を深める事が出来た。
- 5月29日 色々な水生生物の名前を知ることができた。
- 5月30日 指標となる虫で水質を調べる方法が習得できたように見えた。
- 6月6日 指標生物を調べる事で水質が分かるという流れが分かりやすかった。
- 6月8日 自然にかかわる知識が豊富
- 6月8日 川に棲む生物の見分け方を生物の下敷きを利用して説明いただいたので理解できた。
- 6月9日 季節の花々について詳しく解説していただいた。
- 6月11日 ゴミの捨て方の事例を持参して説明していた点が理解しやすく実践できそうだと感じました。
- 6月11日 生物の摂取方法並びに判別について活動仲にも教えて下さった
- 6月11日 川について教えていただいたり、子ども達の反応や質問に答えていただいたりした。
- 6月9日 子供たちの疑問にも答えてもらい助かった。
- 6月11日 子どもにも分かりやすく解説していただいた。大人でも初めて知ることが少なかった。
- 6月11日 自然界にわたる幅広い内容であったが、初めて聞くようなことであっても興味深く聞くことができた。
- 6月11日 天体観測機器(望遠鏡)の取扱い注意点を含め、操作方法を一つ一つ説明頂いたため、理解で
- 6月14日 色々な水生生物の名前を知ることができた。
- 6月14日 川について教えていただいたり、子供たちの反応や質問に答えていただいたりした。
- 6月14日 布地の利用の仕方などアドバイスをいただいています。
- 6月16日 乾物利用のコツがよく分かりました。
- 6月19日 洗濯機がとても汚いのに驚きました。
- 6月21日 子どもたちに下敷きを事前に配布したが、生物の仕訳に苦労していた。
- 8月4日 香料は洗剤、薬剤、食料等に添加されている現状
- 6月28日 ホタルの生態を知ってからの観察会は、子ども達みんなホタルに優しく接していました
- 8月25日 実際にやって見せてくれ、説明がわかり易かった。
- 7月17日 水生生物調査の方法が分かった
- 6月21日 御所野遺跡から見える星々について実地で丁寧に解説いただけた
- 7月30日 星空観察について
- 6月15日 効果や使い方のレシピがあればなおよかった
- 7月3日 指標生物について違いが分かった
- 9月10日 大変興味深い内容だが、地形の構造のお話は4年生にとってやや難しかった。
- 6月15日 生物の仕分けでは、瀬になっていた左岸と川底に石が少なかった右岸で差が大きかった
- 7月3日 水生生物の採取の仕方、水質の階級を調べる方法、きれいな川を維持することの大切さが分かった
- 7月17日 川での活動での留意点が、具体的に示された。
- 7月6日 モクズガニやドジョウなど昨年度観察できなかった生物を観察できた。
- 7月16日 どんな生物がいたので、この水はきれいだということを理解していました
- 6月29日 毎年スポットが違うこと、時期によって見られるホタルの種類が違うこと
- 8月26日 みつけた生物の名前を知り、川の綺麗さが分かった
- 7月6日 子どもたちが質問にも積極的に答えていて、集中して天体や七夕の内容を理解していた。
- 8月1日 子どもたちも、分からなことを聞いてその場で理解することができました。
- 8月6日 わかりやすい言葉で簡単に説明してくれていた
- 7月31日 事前学習では水生生物の標本も見せてくれてわかりやすかった
- 7月29日 下敷きと実際の水生生物を目の前で比較することで、児童は虫の名前を覚えることができた。
- 8月8日 水生生物の知識
- 7月16日 水生生物の調査をすることで、環境の実態を知る一つの指標になることの理解を深めることができた。
- 7月20日 低学年の子が多かったのも、より専門的な説明ができなかったかもしれません
- 2月2日 子供達は様々な写真や資料を見て、自分達が住む二戸市周辺は星がきれいに見える地域で星空名所が多数あること、周辺の神社や九戸城（九戸政実）が星々と関係があることなどを理解することができました。
- 7月6日 川が台所とつながっていること
- 6月25日 縁取りの編み方 膝上マイディスクの袋縫い
- 9月7日 何度も打ち合わせを重ね、そのたびに不安な点が改善されてきた。全員がまた作りたいという意欲を示した
- 7月5日 水生生物の採り方、生物の種類を特に理解できた。
- 7月17日 水質と水生生物の関連について
- 7月31日 生物ごとにどういう環境に生きているのかを教えてもらった。
- 8月28日 講習の内容がかみ砕かれていてわかりやすかった。
- 8月21日 実際に生物の特徴などについてもお話していただいた。
- 7月3日 川に棲む生き物の数を数えて表に整理したことで、水質が分かった。
- 8月28日 川の様子から災害が起こることについて理解することができた。
- 8月29日 調査対象の虫が少なかったこと、3年生ということもあり、判定作業には大人がついて行う必要があった。
- 7月12日 講師が丁寧に班を回って生物分類をしてくださった。
- 9月7日 多面的な里山の価値を学ぶことができた。
- 7月19日 調査の仕方や結果について分かりやすく指導していただきました。また、河川の危険性にも触れていただきました。
- 8月6日 ミツロウラップの作り方、注意点について理解できました。
- 7月16日 調査の具体的方法や、水質と生物との関連について理解することができた。
- 7月30日 生物の特徴等、大変具体的にわかりやすかった。
- 9月10日 調査の実際 / 児童への指導内容
- 8月6日 オオハンゴンソウの生態や開花前の状況を把握することができた。
- 8月8日 殺虫剤を使う前によく考えてみます。SDGsのことはとっつきにくい感じだったが、身近なことにつながっているのが分かったなどの感想があり主催者として満足です
- 7月21日 身近にいる虫の標本が素晴らしかった。大人も感心した。
- 8月23日 水質判定から自然環境や生態系について、特に食物連鎖についてわかりやすい内容
- 7月28日 こちらの要望も入れつつ、子供達が飽きない工夫をしていた
- 9月12日 PowerPointで弥栄に棲む生物を提示していただき、身近にいる生物が水質の指標になるのだと興味をもち活動に参加することができた。
- 8月25日 実際に生物を発見、観察しながら生態の多様性について学ぶことができました。
- 8月22日 水生生物調査の実施方法と安全対策の手法
- 8月3日 ミニハンドブックの作成、植物の名前を案内する際に、「植物名案内カード」をつけご案内してくれて誰もが理解し易い様、工夫してくれた。
- 7月31日 水生生物調査と水質調査の利点・欠点。川に入るとき流されてしまった時の対応など。
- 8月7日 虫の特性を知ることができた。 映像体験がとても面白かった。
- 8月25日 採取時期による生物の種類や状態の違いなど
- 8月8日 川や魚、水生昆虫等を通して生命の尊さと、森川海の繋がりを理解することができました。
- 8月27日 分かりやすくご講義について進めていただき、資料も写真や絵図等を使用してまとめていただいていた。
- 8月5日 水生生物の生態などがわかりやすかった。
- 9月13日 町から事前にいただいた資料のおかげで生物が分かりやすかった。
- 9月27日 御所野遺跡から見える星や、星にまつわる文化など多岐に解説していただいた
- 8月27日 水生生物のことだけでなく、自然環境や食物連鎖などについても知ることができた。
- 9月2日 採集した生き物の名前を教えていただいた。
- 9月6日 盛岡市民に愛される中津川、それを守る人たちや調査する方法があることを学ぶことができた。
- 9月2日 指標生物の数で水質階級が決まることなど
- 10月4日 各自個性的な箱庭を作り、褒めたり褒められたりと全員満足そうだった。
- 8月24日 河川環境についてよく理解できた
- 8月27日 ゴミが落ちている理由など、環境についても教えていただいた。
- 8月10日 質問に一つ一つ回答してくれたのでわかりやすかった
- 12月20日 それぞれ手を加えてミニ門松を作っていて満足そうだった。
- 10月2日 米の話、水の中の生き物、どのくらい水をつかっているか、土の話、SDZs
- 10月5日 参加者の意見として、大人子供問わず、参加してよかったとの声が多かったです。
- 9月6日 地球、太陽、月の大きさや位置関係について模型を使って分かりやすく解説していただけた。
- 9月5日 水生生物の調査を通し、太田はきれいな水であることがよくわかりました
- 10月6日 ミツパチ達の社会がとても合理的で人の社会と全く違うことなど

12月9日 消費者は野菜の一生を知ることなく食べる事だけ考えてしまいがちですが、生産者と消費者と一緒に食の生まれ方を考える必要があるし、それはとても面白いと改めて思いました。

8月27日 ゴミが落ちている理由など、環境についても教えていただいた。

9月28日 採取の仕方や生物の判別、外来種など。

11月6日 子ども達が飽きないように内容を吟味されていて、天体望遠鏡やプロジェクターを利用し理解が深まりました

11月9日 食材の選び方 むだのない食べ方 郷土食の歴史

11月2日 難しい内容である海ごみについて、子どもたちにわかりやすく伝えていただいた。

9月18日 子供たちの理解度が非常に高かったです。

10月12日 公園内で見つかる木の実や花を調査し、ビンゴゲームカードにしていた点。低学年の生徒にもわかりやすかったと思う。

10月7日 涼川はきれいな水ということが分かって安心した

9月26日 児童の興味を引く内容であった。また、具体的な写真の提示と、児童の理解の様子を確認しながらの話のすすめ方が理解を深めた。

10月1日 山登りの注意事項や勘十郎森の木々の様子、環境保全について説明をしていただいた。

9月19日 生徒自身の理解を深めようと、後日質問項目について改めて回答した用紙を送付していただいた点。

11月21日 ヨーロッパと日本の比較により、省エネ対策についてわかりやすく説明していただいた。

11月3日 生き物を観察しながら講話いただいたので理解しやすかったです。

12月6日 とても分かりやすかったです。資料のご準備ありがとうございました。

12月14日 参加者が興味を持って天体望遠鏡の製作し、講師の説明を楽しみながら天体望遠鏡の理解を深めていただいた。

12月14日 参加者が星空や天体望遠鏡の知識、自然に親しみを持っていた。

11月10日 ニハンドブックの作成、森の色合わせゲームを交えた解説は、わかりやすく、興味をそそるものだった

10月2日 説明後の実際のカヤック体験により操作方法等が理解できた

12月20日 光害の問題や、星にまつわる文化など多岐に解説していただいた

11月23日 空の観察のポイント、光害について

11月24日 お話がバラエティにとんでいた

1月8日 参加者は、木片を使ったゲーム及び箱庭作りを通して、自然環境や資源を守りながら、活用していくことの大切さを考える契機となった点

12月1日 一関市民なのはなソーラー発電所を立ち上げるまでの経緯と思い。太陽光パネルがリサイクルできるようになっている事、ソーラーパネルの発電のしくみ

12月22日 味付けも丁度良く、みんなで分担し楽しむ事で、食事も楽しくなると言う事

12月11日 言葉で終わらない工夫ある講義

12月26日 わからないところは実践しながら教えてくれたところ

1月11日 スライドの文字量もちょうど良いと感じた

1月18日 SDGsとその前段のMDGsについてや、近年の地球規模の温暖化から普段の生活、身近な野生生物への影響など映像を交えての内容。参加者が小学生から高齢の方まで幅広い年齢層だったが、おおむね好評。

1月21日 上記により理解を深めることにつなげることができた

1月20日 身近な事例から具体的にわかりやすくお話しいただいた。太陽光発電や風力発電を体験的に学べたのもよかった。

1月30日 袴パンツの仕組みを理解することができた。

2月15日 子供たちが公園内で見つけて持ってきた自然物について、一つ一つ解説をしていてわかりやすかったと思う。

2月5日 店舗と行政のそれぞれの考え（立場）のみを評価基準とせず、消費者の目線なども評価に加えることの重要性

2月20日 野生動物と人間と関わり方について、正しい知識を持つこと

2月25日 くるみの簡単な割り方、がんづきの材料や作り方のコツ 蒸し器の使い方

3月5日 これまでの我々のスキルアップができました。

3月6日 普段の生活をしていく中で環境を守る暮らしが大切

3月17日 わかっているようでわかっていなかった事例がとても具体的でした

3月20日 SDG s の重要性、地球温暖化やプラスチックごみ対策に係る心構え等について

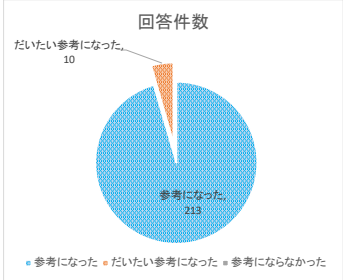
3月21日 私たちは地球全体の問題を抱えながら暮らしていることを再認識できた

3月23日 素材生産だけでない里山の価値や楽しさなどが理解できた。

2024年度「環境アドバイザー派遣」アンケート集計

3. 今後の参考

項番	回答項目	回答件数
(1)	参考になった	213
(2)	だいたい参考になった	10
(3)	参考にならなかった	
	計	223



3-1. コメント

- 4月9日 着物のほどこ方
- 4月18日 安全講習について今後の野外活動の参考になりました。
- 4月21日 次年度も同様の観察会を計画している、次に生かせる内容でした。
- 4月27日 自然の中での活動の心構えについて、大変参考になった。
- 5月11日 山菜採りを行うための知識が得られた
- 5月12日 自然とのふれあい、季節ごとの様子やおすすめルートが参考になった
- 5月26日 観察会の流れについて参考になりました。
- 5月28日 綺麗な川を守るために何をするかと言う事。
- 5月30日 森林の保全・管理についても相談に乗っていただきました。観察するだけでなく、今後は森に関わっていきたい。
- 6月6日 今後の環境学習につながる内容でした。
- 6月8日 登山のペース配分、安全配慮、子どもへのアプローチ方法。
- 6月8日 環境アドバイザーの説明を受けることでより理解できることが参考になった。
- 6月9日 今回が好評でした。次年度計画の基礎ができました。
- 6月11日 ゴミの捨て方やたたづけ方を考えるきっかけになったと思います。
- 6月11日 今後の総合的な学習の時間の意欲にも繋がると思われる。
- 6月11日 どんどこを探せば生き物が見つかりそうかなどを教えていただいた。
- 6月10日 天体望遠鏡でいろいろな星をとらえてみたい。特に土星を見たいという声が多かった。
- 6月11日 登山の時間配分。安全配慮。登山における子どもへのアプローチ方法。
- 6月11日 今回の参加者は初めて聞く話が多かったようだが、今後は別の視点での講演もいただきたい。
- 6月11日 初歩的な操作方法は音得できたため、即内会単独での星空観察会が開催できる目途がついた。
- 6月14日 綺麗な川を守るために何をするかと言う事。
- 6月14日 どんどこを探せば生き物が見つかりそうかなどを教えていただいた。
- 6月14日 アイデアがとにかく面白い。
- 6月16日 これからの不安が少し減りました。
- 6月19日 洗いひひとつで家事が楽にできるのを知り、皆さん喜んでいました。
- 6月21日 水生生物調査の進め方など。
- 8月4日 消費者は宣伝や広告に惑わされない事
- 6月28日 ゲンジ、ヘイケ、ヒメボタルの違いやオスとメスの光り方の違いなどを楽しく知ることができました
- 8月25日 今までは専門の講師依頼をせずに活動していたが、今後は講師依頼を考えたい
- 7月17日 調査の方法・結果をまとめる学習に活用できる
- 6月21日 今後の星空観察等の自然体験の内容を検討するうえで参考になった
- 7月30日 野外で活動する際に配慮すること、状況により柔軟に対応できるよう用意すること
- 6月15日 使い捨てのラップを使わないようにするための方法として、繰り返し使えるみつろうラップについて知ることができた。
- 9月10日 安全管理や学習内容の流れの参考になりました
- 6月15日 水質の調べ方として、調査時点を調べる化学的調査と一定期間を調べる生物調査の違いも学びました
- 7月3日 流れの速さを調べる方法等も教えていただいた
- 7月17日 今後川での活動が考えられるのでそのようなことに留意すればいいのがよくわかった。
- 7月6日 カワエビの成長について
- 7月16日 もしも雨が降りできなかった場合の資料を準備して頂き、今後の学習の参考になります
- 6月29日 里山には自然が残っているが、ボタルを保護していく必要があること
- 8月26日 綺麗な川を守るためにどのような行動をするべきか考えるきっかけになった
- 7月6日 子どもたちが観測所に行こうと話すくらい内容に惹きつけられていた
- 8月1日 貴重な経験をたくさんさせて頂きました。
- 7月31日 近年の環境の変化についてわかりやすく話があった
- 7月29日 川の水質を維持するために、自分たちは何をすべきか等まで考えが発展していた。
- 8月8日 今後の作業の継続について
- 7月16日 この学習の実施により、環境への関心を高めることができ、今後の学習の導入としての良いきっかけとなったから。
- 7月20日 水生生物をじっくりと観察することができ、それぞれの生き物について、詳しい説明を開けたこと。
- 2月2日 子供達は理科で星を学習する以外は星空を意識する機会がなかったですが、今回の講演を聞いて星空に関する興味・関心が高まりました。星空と環境、地理、歴史を関連させてお話してくださったので、星空の面白さを実感できました。また、星空が見える環境を守っていくという意識も高まったと思います。
- 7月6日 ボタルが生息できる環境保護
- 9月7日 今日研修した技術が他のリサイクルに応用できる点が魅力的であった
- 7月5日 今回の調査から川をきれいにする活動につなげることができた。
- 7月17日 森、川、海のつながりを捉えさせられた
- 7月31日 たくさんの種類の生物がいることがわかり、きれいな水に住むものも多い。
- 8月28日 植物の多様性や育て方
- 8月21日 様々な生物の生態に触れることができた。)
- 7月3日 どんな種類の水生生物がいるかで、砂鉄川の水質の良さが分かること。
- 8月28日 川の学習から環境教育まで広げて、教えていただいた。
- 7月6日 水質の調べ方として、調査時点を調べる化学的調査と一定期間を調べる生物調査の違いも学びました
- 8月29日 自然環境を守る意識の芽生えになったと思う。何度も日程変更にお付き合いただき感謝です。
- 9月7日 食用・薬用の草花に関する知識が得られた。
- 7月19日 総合的な学習の時間の環境について、この結果をもとにさらに調べていきたいと意欲をもつことができました。
- 8月6日 ミツロウラップの良さを学ぶことができ、エコの大切さに理解を深めることができました。
- 7月16日 今回の調査を契機として、今後も教科横断的に環境と生物多様性、また川を綺麗に保つ方法などについて学ばせていきたい。
- 7月30日 大変興味の持てる話が多く、今後の活動の意欲付けとなった。
- 9月10日 総合的な学習の時間や社会科の授業への活用
- 8月6日 参加者がそれぞれ地域において駆除活動を実施できる。
- 8月8日 さらにいろんな理解を深め自分で考えるヒントをいくつも頂きました。
- 7月21日 又お願いしたいです。
- 8月23日 生き物の捕獲方法
- 7月28日 身近な植物を知る機会になった
- 8月12日 北沢川は水質がとても良く多様な生物が共生してもなお水質が変わらない環境の良さを学ぶことができた。自然環境の保全の大切さにつながる学びだった。
- 8月25日 継続しやすい活動と実感しました
- 8月22日 水生生物調査の場所や生物の採取判定方法等
- 7月31日 生物との関わり方、さわり方。
- 8月7日 川の水質によって生き物の住んでいる種類があることが分かった。
- 8月25日 地球全体と身近な自然の環境との間に関連があること
- 8月8日 川で安全に遊ぶために、実際にライフジャケットを着用し流れを体験することが参考になった
- 8月27日 意見交換の際に、今後の協議会のすすめ方を検討するにあたって様々な意見をいただきました。
- 8月5日 環境教育におけるアドバイスをいただけた。
- 9月27日 今後の御所野遺跡の環境を活用するうえで参考になった
- 8月27日 米内川の水質を知り、環境問題への関心が高まった。
- 9月2日 今回発見できた生物をもとに直茂川の水質調査について学習を進めていきます。
- 9月6日 中津川にどのような生き物がいるのか、きれいな川なのか等新たな視点をもつことができた。
- 9月2日 環境についてさらに考えるきっかけになった
- 10月4日 自然の木の美などを使って、色んな作品を作ることができることを知ることができた。
- 8月24日 環境アドバイザーさんの力を借りて、子供たちと学習できる事業は今度も利用したい
- 8月27日 イサダの取り方やつりざおの準備など、今後の子供達の参考になった。
- 6月10日 ライトトラップがかなり効果的だということが分かった
- 12月20日 自然の竹や木の葉や実などを使って、ミニ門松など思い思いの作品を作ることができた。次年度以降も是非開催したい。
- 10月2日 私たちの生活は小さな生き物や植物によって支えられているということ。
- 10月5日 自然というフィールドで色々なことができること、今後も引き続き協力いただくことができること、アドバイザー複数人に参加いただいて変更しても対応可能となったこと。
- 9月6日 月の満ち欠けについて、今回の講演を基に教科指導を進めていきたい。
- 9月5日 ふるさとの自慢にしていきたいです。ありがとうございました。
- 10月6日 究極の保存食であり栄養のあるはちみつについても学べたこと
- 12月9日 各自が食について考えるヒントをいくつもいただきました。
- 8月27日 イサダの取り方やつりざおの準備など、今後の子供達の参考になった。
- 9月28日 全体の進め方など、生物の判別は難しそうだった。
- 11月6日 今後も体験会を行いたいと考えます。
- 11月9日 啓発内容の伝え方、環境意識の醸成
- 11月2日 個人的に、資料作成を考えるとき写真の使用を考えるが、今回の講演では動画を使用していた点が大きく参考となった。子供たちのわかりやすさにつながったと思う。
- 11月3日 体験すること
- 9月18日 次回も今から楽しみです。ありがとうございました
- 10月2日 今後、事業を行う際の開催場所や時期をアドバイスいただきました
- 10月12日 最後は少し木の役割についてお話しいたきました。今後、そちらにも時間を割いてお願いしたいと思いました。
- 10月7日 今後、毎年生物調査をしながらかきれいな水を保っていきたい
- 9月26日 治水と利水の環境づくりは、児童の新しい学びであった。また、「馬淵川をどんな川にしたいか」という問いでの授業の終わりが、これからの学びを広げた。
- 10月1日 小学生ができることを例に挙げ、今後につなげる話をしていたいた。
- 9月19日 綺麗な川を保つためにどのような行動を心がけたら良いのかと生徒自身が考えるよいきっかけになった点。
- 11月21日 中山間地域に住んでいることが省エネに関わっていることを確認できた。
- 11月3日 川を通して生命の尊さと、森川海の繋がりを知ることができました。
- 12月6日 子供たちは、星や宇宙についてもっと調べたくていました。
- 12月14日 講師と参加者が同時に天体望遠鏡の組み立てを行い、組み立て順を間違えないように指導いただき、今後同様のイベントを実施する際の参考となった。
- 12月14日 今回も親しみをもった内容で星空や月のお話しの解説をしていただき、次回開催の際の参考となった。
- 10月2日 今後当会が自身でカヤック体験会等を開催する際の参考になった
- 12月20日 今後の御所野遺跡の環境を活用するうえで参考になった
- 11月23日 参加者の満足度は高いので、周知方法を強化して継続していきたい。
- 11月24日 生きていく上での知恵
- 1月8日 小学生が自然の素材に触れることで、僅かであっても環境について関心を持つ契機となったと思われることから、今後も継続していきたい。
- 12月1日 地域で小さな発電所をつくる活動、個人で発電する方法
- 12月11日 生徒への学習効果のある指導
- 12月22日 小1を無理やり環境に参加させず、見学したい子は見学など、出来る範囲での参加形式でも十分楽しめる事が分かった
- 12月28日 巻き結びが実生活で役に立つ事を教えてくれたところ
- 1月11日 温暖化に関する写真は講師が集めたもので、様々な種類があってよかった
- 1月18日 これまでの地球温暖化対策と今後目指すべき目標の明確化や生物多様性の大切さなど。外来生物による既存生物への影響など。
- 1月21日 日々の暮らしの中での気づきと実践に向けて参考となるものであった
- 1月20日 工作で作成したものは、活動の中でも取り入れられそうである。
- 1月30日 着物生地などの再利用方法など、今後の作品作りの参考になった。
- 2月5日 リュースコーナーを設けている子ども食堂があることなど家族間でなくても衣類やおもちや、道具などまだまだ生かす工夫があるなど、事例を紹介いただいたこと。
- 2月15日 冬には冬なりのネイチャーゲームもあり、引き出しの多さを感じました。
- 2月20日 野生動物の命を守るため、距離感を保つことの大切さ
- 2月25日 江刺の昔ながらの美味しい食材とその食材の扱い方
- 3月5日 参加者が自宅一人でリメイクが出来て、楽しめればと思っています。
- 3月6日 日頃から環境に優しい暮らしをする事が大事
- 3月17日 大変参考になりました。気を付けたい点を行動にうつしたいと思います。
- 3月20日 地球環境におけるテーマの重要性を良く理解でき参考になった
- 3月21日 今回は時間がなく省略となったが、参加者への問いかけの時間を設けるという進行は今後の参考にしたいと思った。
- 3月23日 里山整備の具体的な方針づくりのヒントが得られた。